

学校教育施設再編計画 意見交換会

須山幼
保護者

のみなさん

これからの
学校について
ご意見をお聞か
せください

通学路は
安全じゃないと！

今年の小1年生は
8人なの！？

中学校で
なじめるか
心配だわ

ほんとには
サッカー部が
よかった...

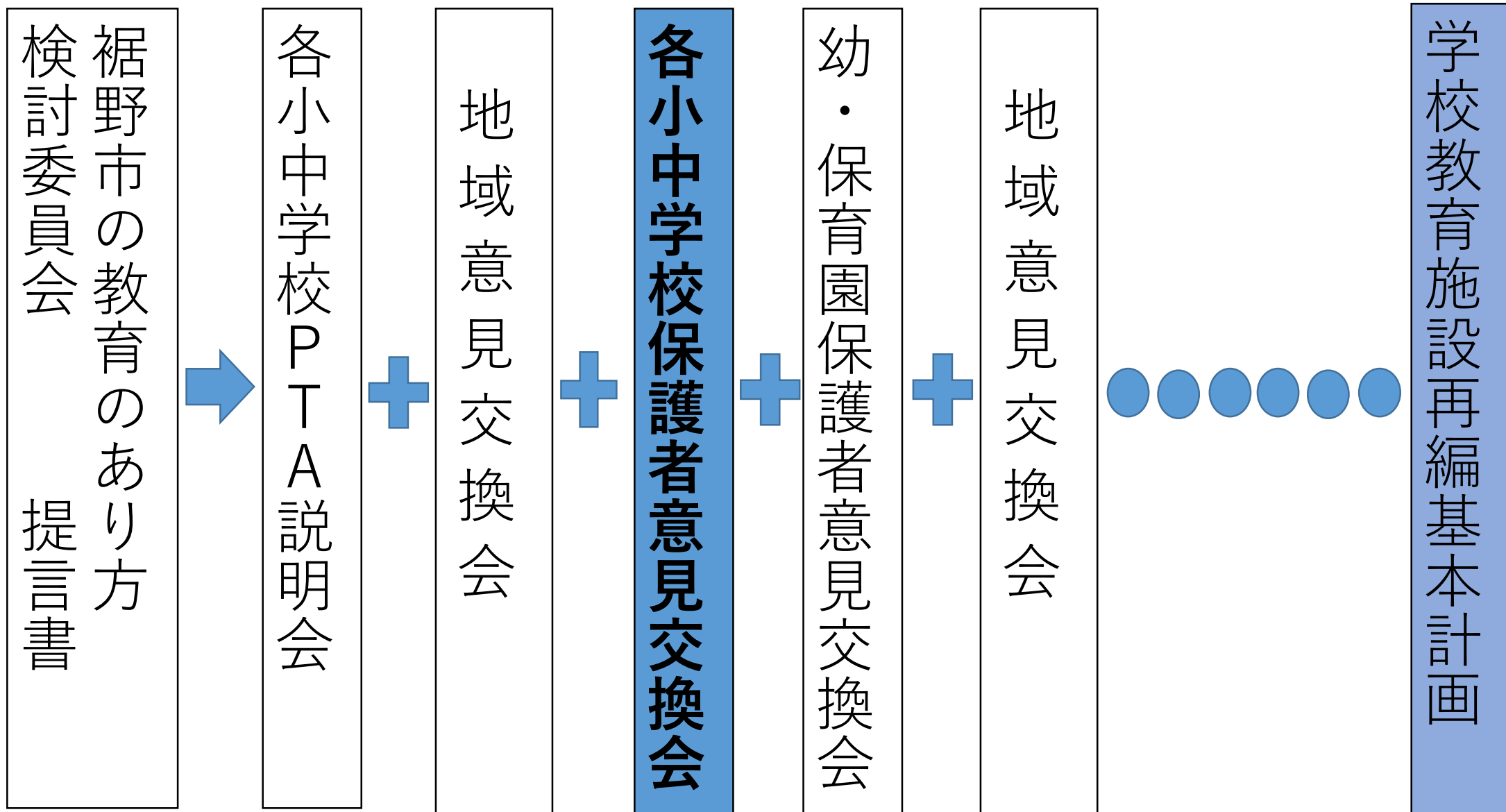
12/15 (水)

時間：9時30分～

場所：須山幼稚園

本日は、裾野市の
学校教育施設再編基本計
画を策定するために、
皆さんの意見を伺いに来
ました。

学校教育施設再編基本計画
は、少子高齢化の中でも、
子ども達の、教育環境を整
え、持続するための計画で
す。

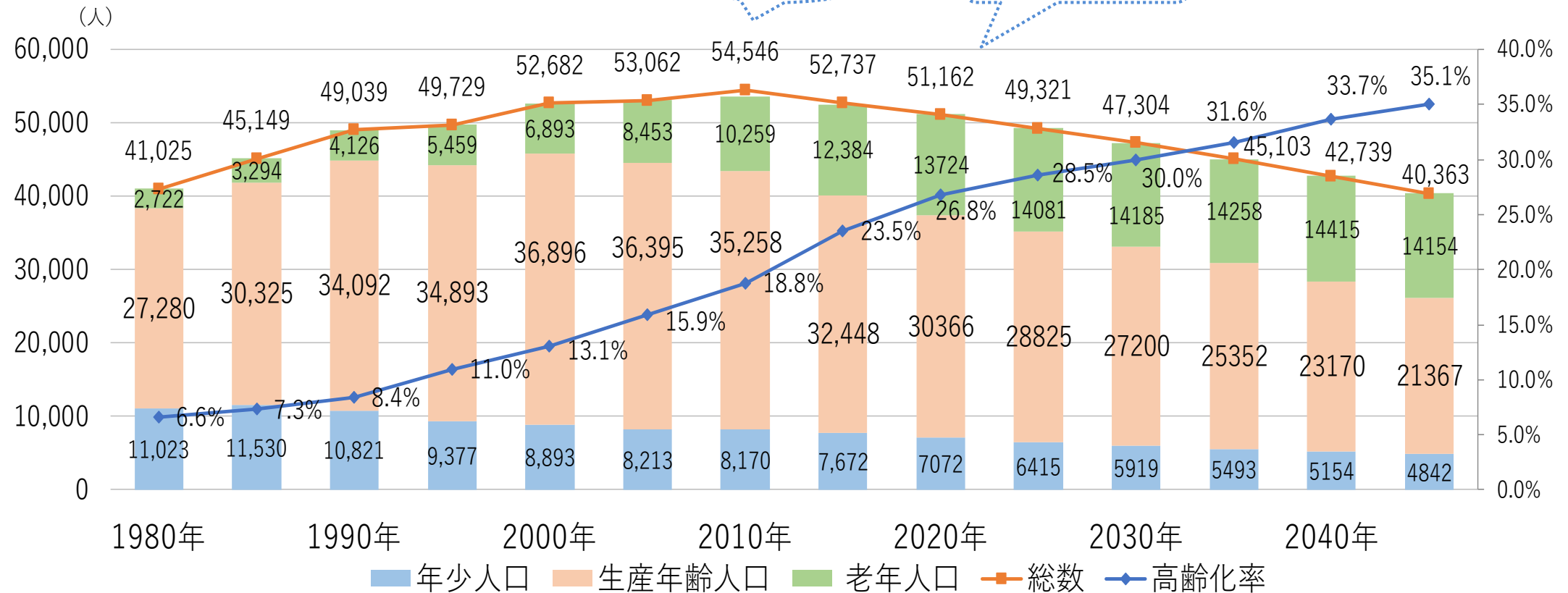


将来の裾野市の
小学校・中学校
について
どう考えますか？

まず、
市内の人口動態、
少子化の現状を
確認します。

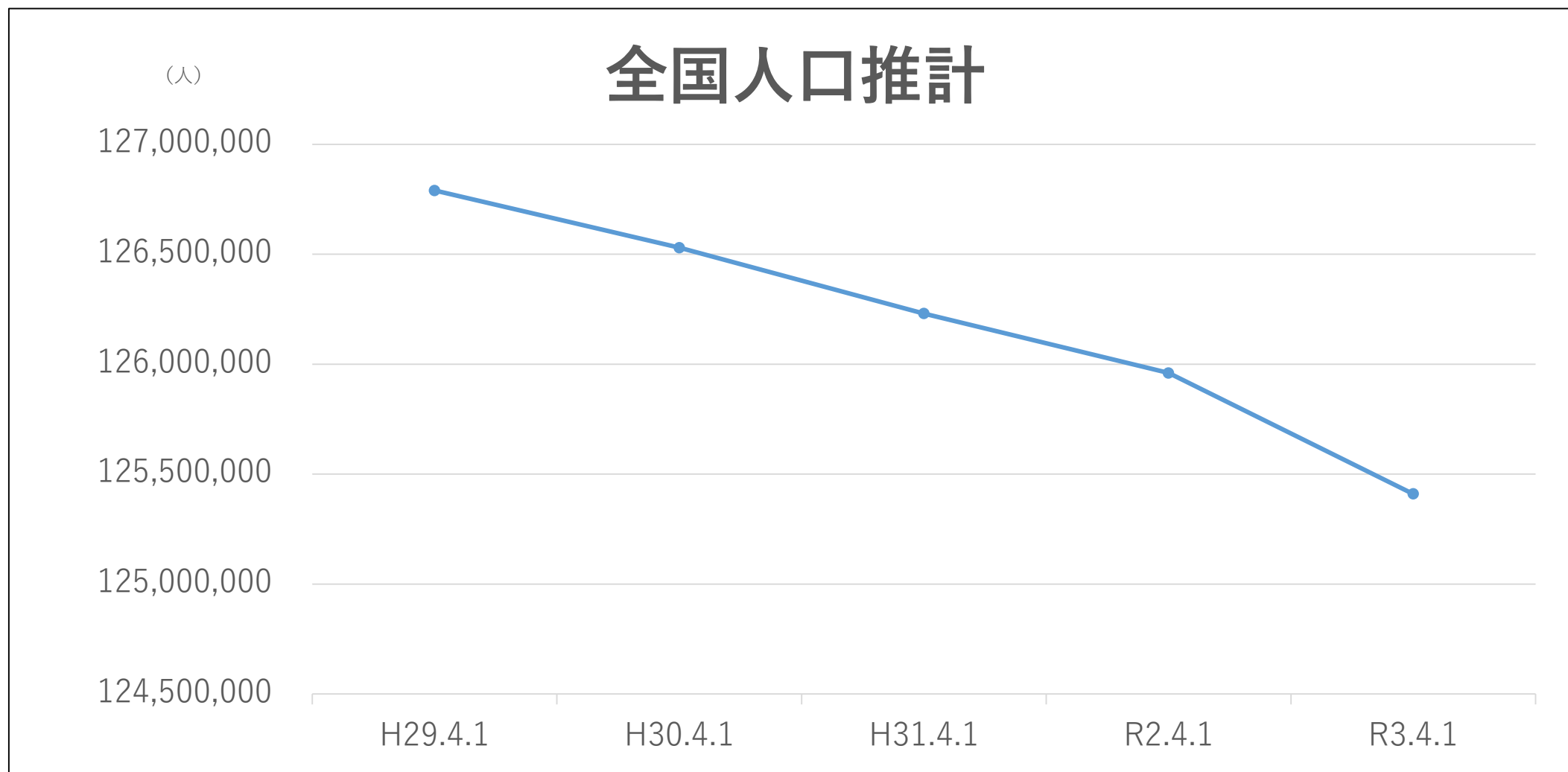
人口減少・少子高齢化の進行

■ 裾野市における人口・世帯数の推移

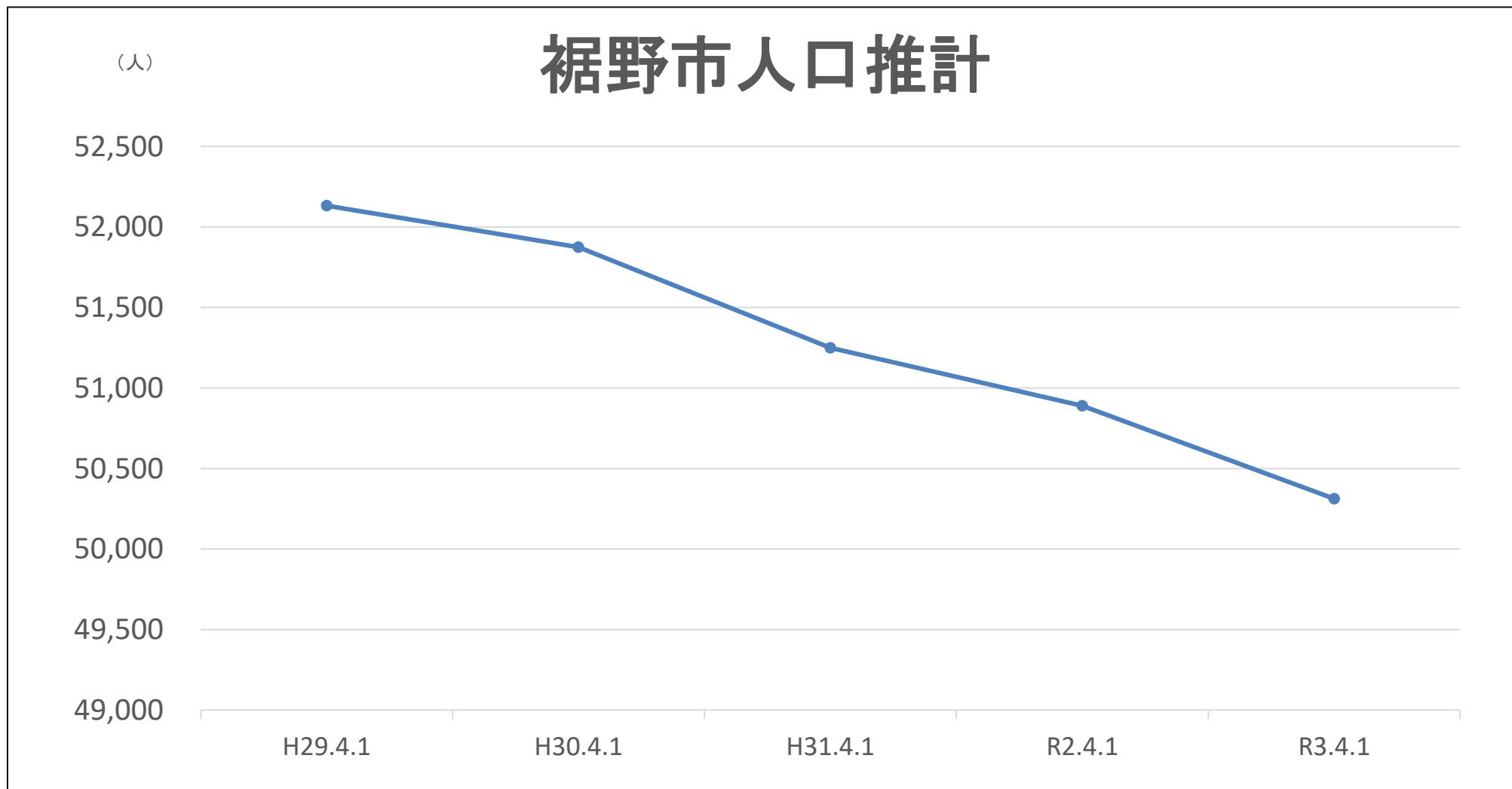


出典：1980年～2015年は国勢調査、2020年～2045年は国立社会保障・人口問題研究所『日本の地域別将来推計人口（平成30年3月推計）』

実際の人口減少（少子高齢化）市人口の動き ①



実際の人口減少（少子高齢化）市人口の動き ②

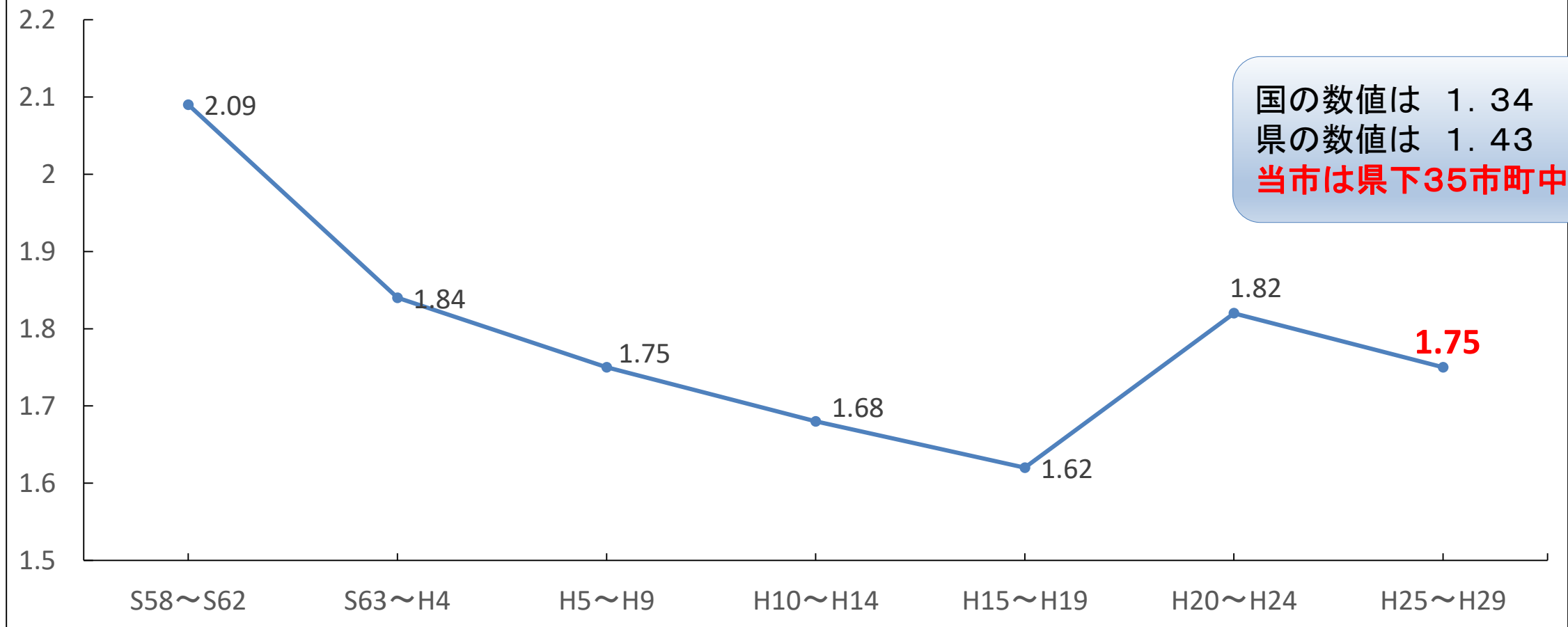


裾野市でも、いろんな対策をしてきました。

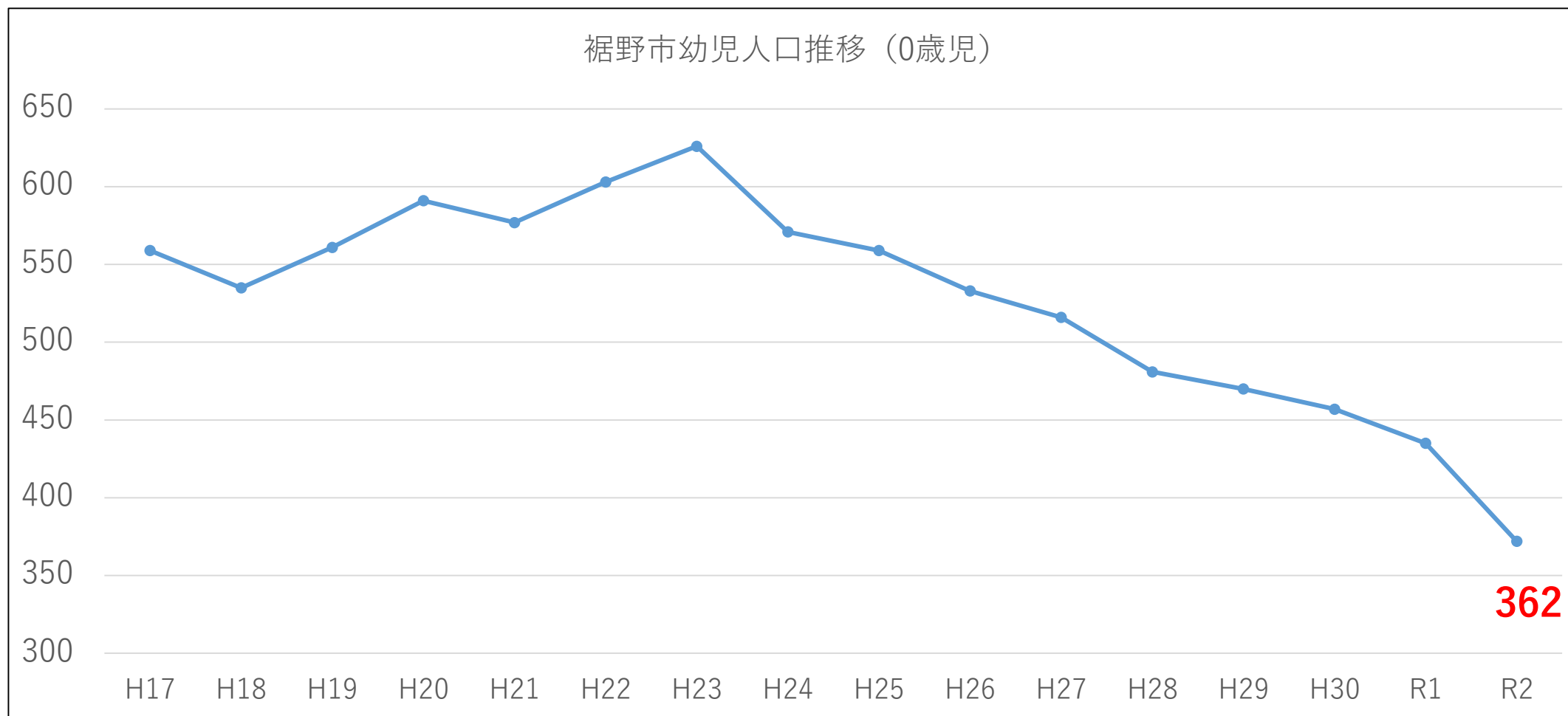
- 企業誘致
- 住宅地の造成
- 乳幼児医療・子ども医療の軽減
- 保育料の軽減 等

実際の人口減少（少子高齢化）市人口の動き ③

合計特殊出生率



実際の人口減少（少子高齢化）市人口の動き ④



令和 2 年度 生まれの子の学区別人数

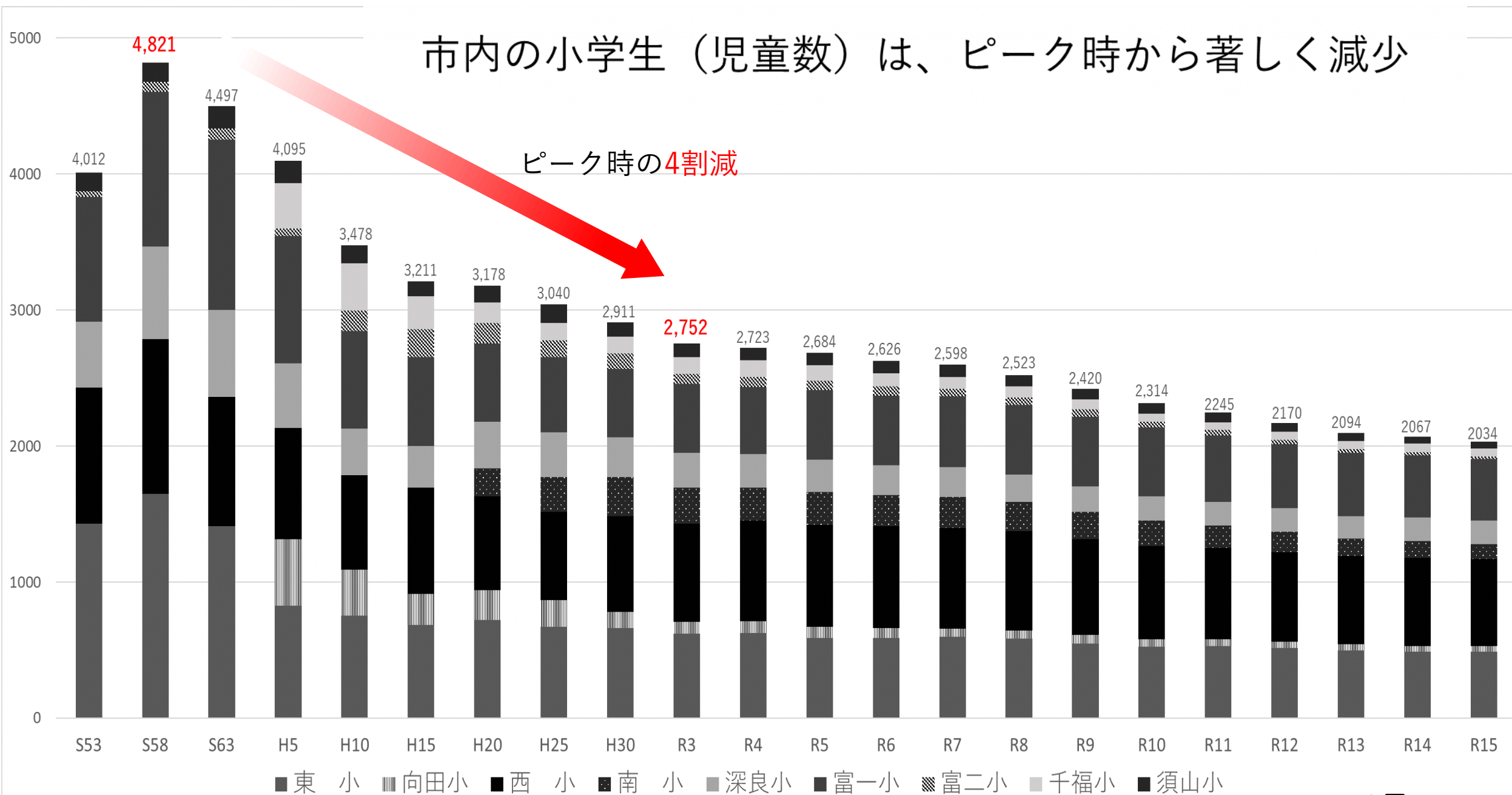
小学校区	人数（人）	中学校区	人数（人）
東小	7 9	東中	8 6
向田小	7		
西小	1 1 3	西中	1 4 1
南小	2 8		
深良小	2 7	深良中	2 7
富岡第一小	8 4	富岡中	1 0 0
富岡第二小	7		
千福が丘小	9		
須山小	8	須山中	8
計	3 6 2		3 6 2

各市町の小中学校の数

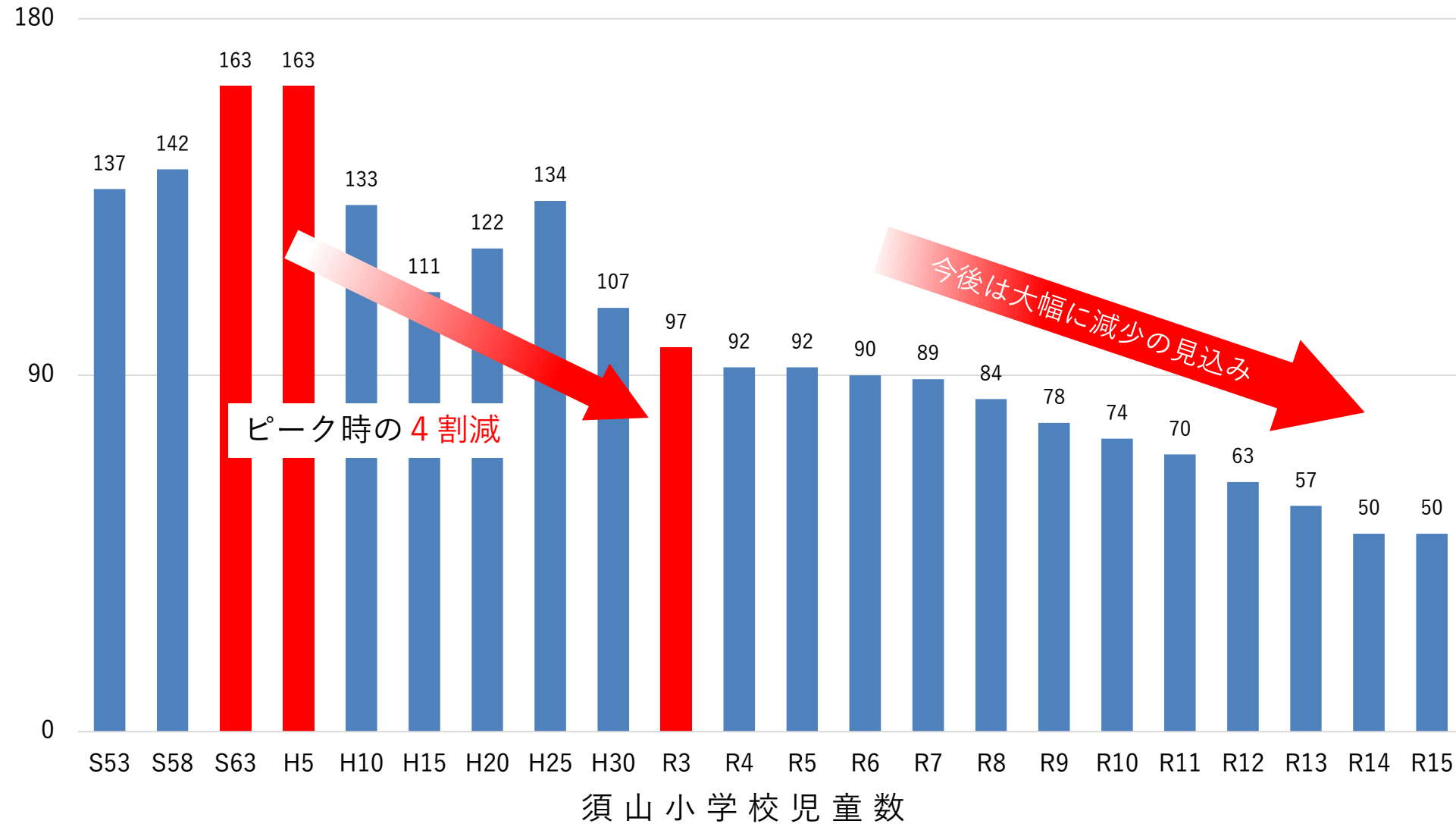
令和3年9月末現在

市町名	人口	小学校数	中学校数	備考
三島市	107,091人	14校	7校	
御殿場市	86,876人	11校	6校	分校1校含む
裾野市	50,566人	9校	5校	
長泉町	43,505人	3校	2校	
清水町	31,972人	3校	2校	

市内の小学生（児童数）は、ピーク時から著しく減少



須山小でも同様にピーク時より 4 割減



将来的に10人以下が継続、複式学級の可能性も

児童数		R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
須山小学校	1年	14	13	12	16	14	15	8	9	8	8	8	8	8
	2年	20	14	13	12	16	14	15	8	9	8	8	8	8
	3年	15	20	14	13	12	16	14	15	8	9	8	8	8
	4年	18	15	20	14	13	12	16	14	15	8	9	8	8
	5年	12	18	15	20	14	13	12	16	14	15	8	9	8
	6年	18	12	18	15	20	14	13	12	16	14	15	8	9
	計	97	92	92	90	89	84	78	74	70	63	57	50	50

須山小学校児童数

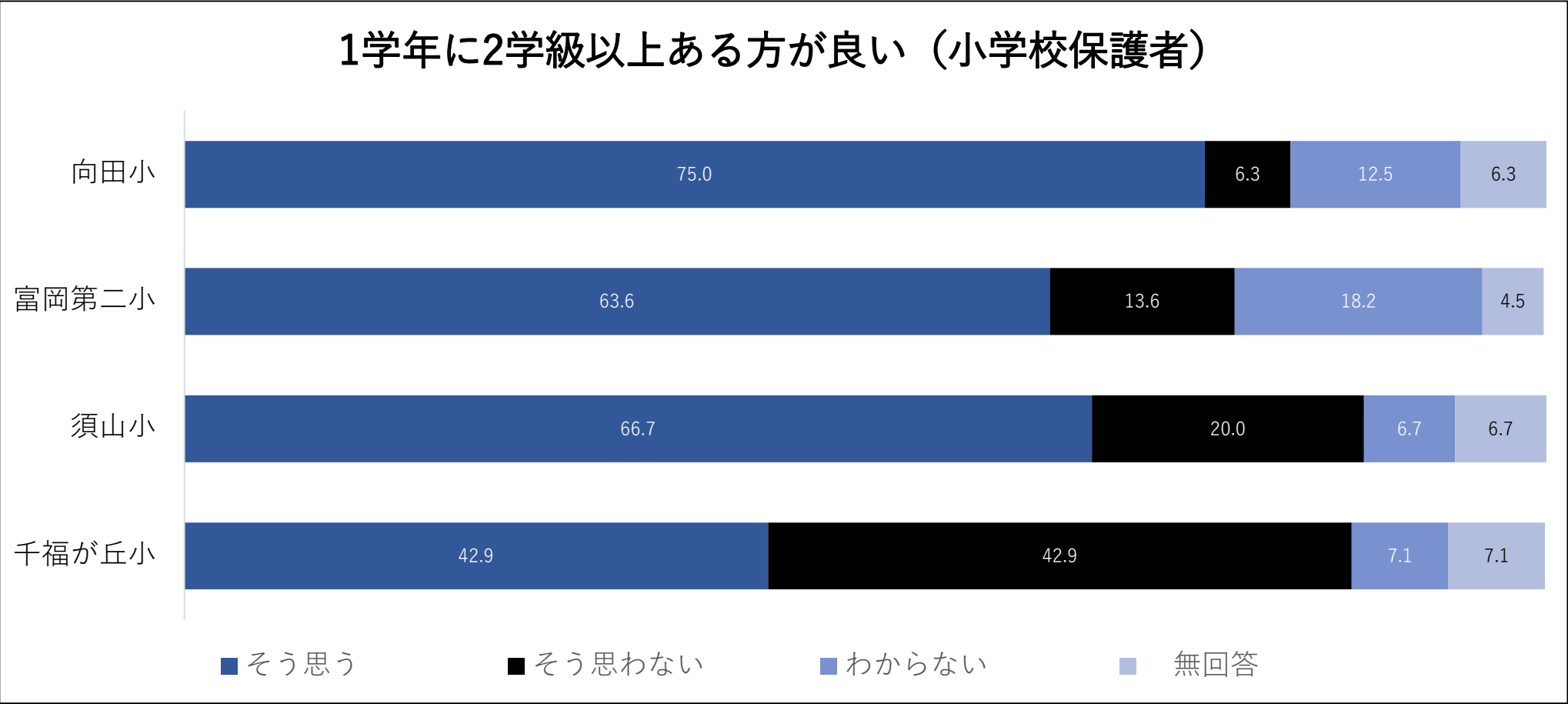
複式学級とは、

2つ以上の学年（年齢）をひとまとめにした学級（クラス）編成を指す。

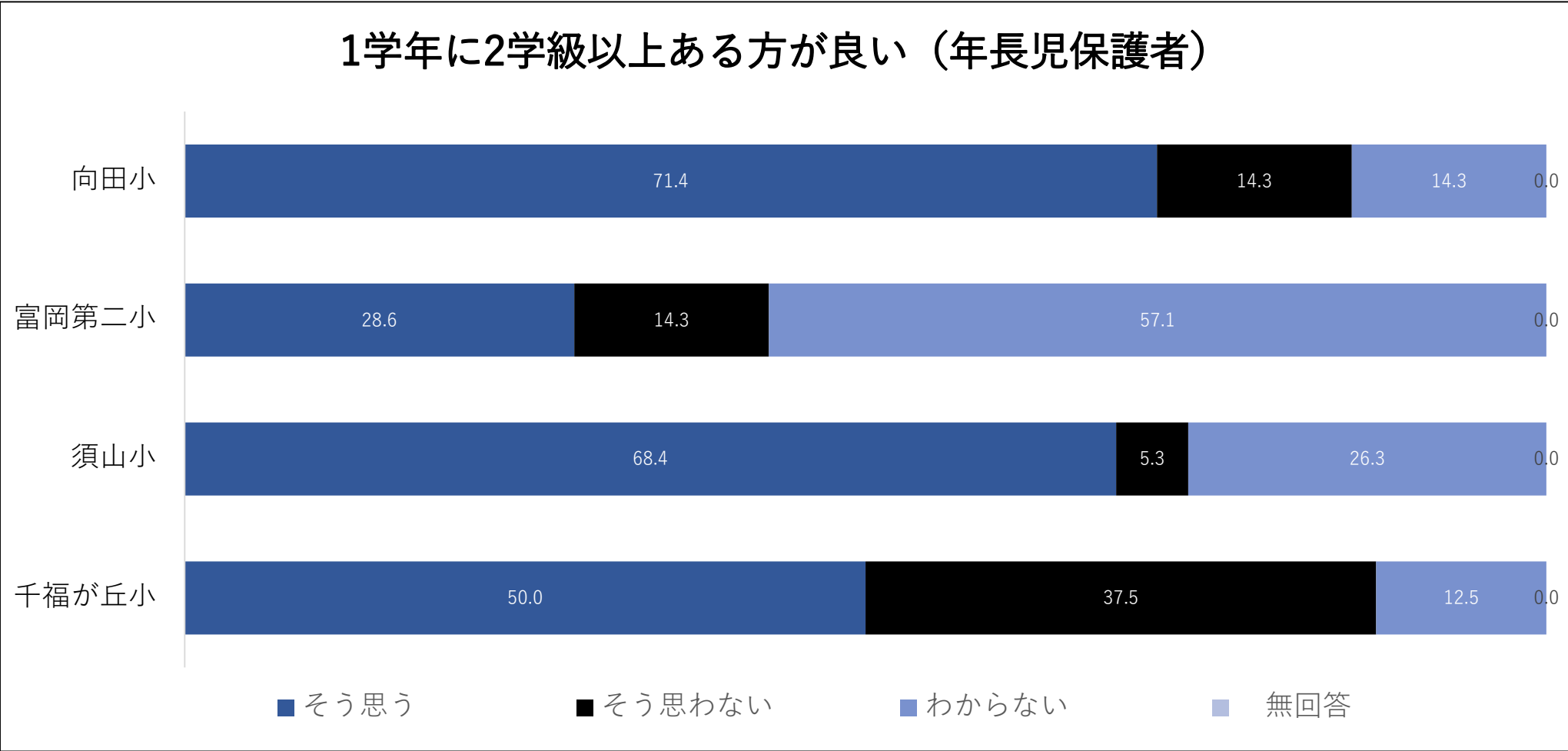
国基準：複数学年で16人以下

県基準：複数学年で14人以下

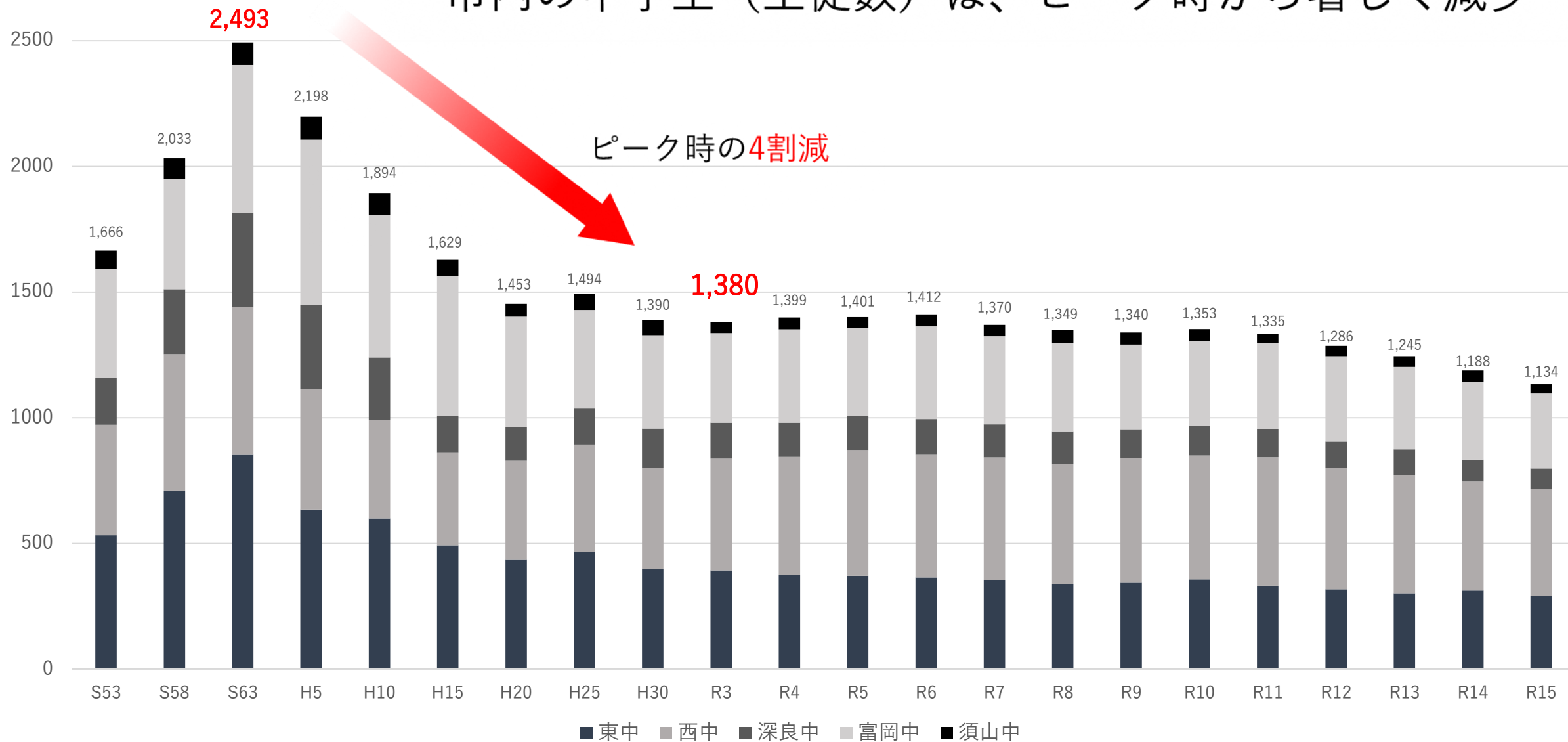
裾野市教育に関するアンケート調査（令和元年）結果からの分析
裾野市の小学校規模【1学年に2学級以上あるほうが良い】



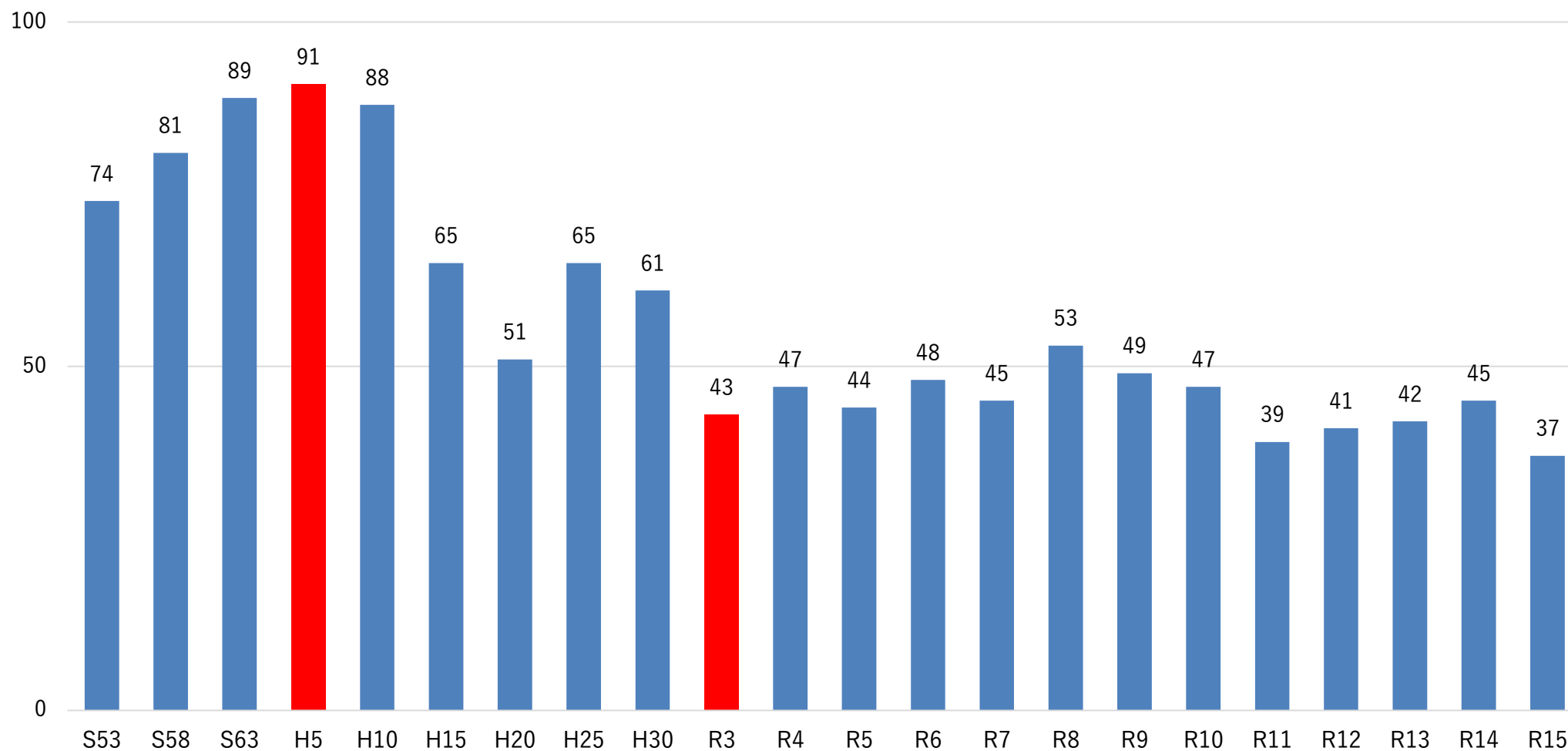
裾野市教育に関するアンケート調査（令和元年）結果からの分析
裾野市の小学校規模【1学年に2学級以上あるほうが良い】



市内の中学生（生徒数）は、ピーク時から著しく減少



須山中：慢性的に全校生徒が50以下の見込み



須山中学校生徒数

中学校でも減少傾向

～小学校1校・中学校1校のため、9年間同じ状況～

生徒数		R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
須 山 中 学 校	1年	14	18	12	18	15	20	14	13	12	16	14	15	8
	2年	15	14	18	12	18	15	20	14	13	12	16	14	15
	3年	14	15	14	18	12	18	15	20	14	13	12	16	14
	計	43	47	44	48	45	53	49	47	39	41	42	45	37

須 山 中 学 校 生 徒 数

中学校進学割合（中学校別）

出身小学校名	進学先	H29	H30	H31	R2	R3	計
東中	生徒数（１年）	133	141	139	132	121	666
	私立等中学校	5	5	3	5	2	20
	割合	3.6%	3.4%	2.1%	3.6%	1.6%	2.9%
西中	生徒数（１年）	143	125	143	130	175	716
	私立等中学校	9	10	3	14	2	38
	割合	5.9%	7.4%	2.1%	9.7%	1.1%	5.0%
深良中	生徒数（１年）	54	46	52	46	45	243
	私立等中学校	1	3	3	2	5	14
	割合	1.8%	6.1%	5.5%	4.2%	10.0%	5.4%
富岡中	生徒数（１年）	111	117	119	132	108	587
	私立等中学校	2	0	2	1	6	11
	割合	1.8%	0.0%	1.7%	0.8%	5.3%	1.8%
須山中	生徒数（１年）	20	18	15	17	14	84
	私立等中学校	3	3	0	4	2	12
	割合	13.0%	14.3%	0.0%	19.0%	12.5%	12.5%
合計	生徒数（１年）	461	447	468	457	463	2,296
	私立等中学校	20	21	11	26	17	95
	割合	4.2%	4.5%	2.3%	5.4%	3.5%	4.0%

部活動の運営も厳しくなります。

須山中の部活動

【運動部】

男子	女子	備考
野球部		
	バレーボール部	
卓球部	卓球部	

深良中の部活動

【運動部】

男子	女子	備考
野球部		
ソフトテニス部	ソフトテニス部	
バスケットボール部	バスケットボール部	
	バレーボール部	
卓球部	卓球部	

【文化部】

男子	女子	備考
総合文化部	総合文化部	

東中の部活動

【運動部】

男子	女子	備考
野球部		
	ソフトボール部	
サッカー部		
バレーボール部	バレーボール部	
バスケットボール部	バスケットボール部	
ソフトテニス部	ソフトテニス部	
卓球部	卓球部	
陸上競技部	陸上競技部	

【文化部】

男子	女子	備考
吹奏楽部	吹奏楽部	
美術部	美術部	
文化総合部	文化総合部	

西中の部活動

【運動部】

男子	女子	備考
野球部		
	ソフトボール部	
サッカー部		
バレーボール部	バレーボール部	
バスケットボール部	バスケットボール部	
ソフトテニス部	ソフトテニス部	
卓球部	卓球部	
陸上競技部	陸上競技部	

【文化部】

男子	女子	備考
吹奏楽部	吹奏楽部	
美術部	美術部	
パソコン部	パソコン部	

富岡中の部活動

【運動部】

男子	女子	備考
野球部		
	ソフトボール部	
サッカー部		
バレーボール部	バレーボール部	
バスケットボール部	バスケットボール部	
ソフトテニス部	ソフトテニス部	
卓球部	卓球部	
陸上競技部	陸上競技部	

【文化部】

男子	女子	備考
吹奏楽部	吹奏楽部	
総合部	総合部	
パソコン部	パソコン部	

じゃあ、

どうしたらいい？

児童生徒数の変動に伴う学校の適正規模や通学の課題に対して、
将来に向けた現実的な対応を調査・検討するために、

令和元年度
第三者機関として

**裾野市の教育のあり方検討
委員会**

を立ち上げました。

教育のあり方検討委員会 委員の構成

No.	選出区分	備考
1	学識経験者（静岡大学教授）	委員長
2	学識経験者	副委員長
3	学識経験者	
4	幼稚園保護者の代表者	
5	中学校保護者の代表者	
6	小学校保護者の代表者	
7	中学校教員の代表者	
8	小学校教員の代表者	
9	公募（市民委員）	
10	公募（市民委員）	

教育のあり方に関するアンケート

対象：小学5年生とその保護者

中学2年生とその保護者

年長児保護者

市民800人

計 3,082人

アンケート結果（一部抜粋）

- ①学級規模について（1学級の人数）
 - ・ 1学級の人数が多い・・・中学校では多様な教育活動ができる
- ②学級規模について（1学年の学級数）
 - ・ 単学級・・・中学校は競争の点で否定的
 - ・ 複式学級・・・小中とも否定的
- ③将来の学校再編について検討していく上での重要度
 - ・ 「児童生徒の通学（距離・方法）とその安全」の一番重要度が高い

令和 2 年 3 月

裾野市の教育のあり方検討
委員会から

提言書が出されました。

小・中学校の再編について

★学校再編にあたり配慮すべき基本的事項

①学校規模に関すること

ア 教育環境向上の視点

- ・ 多様な人間関係を育むことができる学校規模を目指す。
- ・ 学校行事やクラブ活動・部活動等、多様な活動が見込める環境を整える。

イ 適正規模の確保

- ・ 1学年1学級の単学級を解消する。

②教育環境面・指導体制面・学校経営面に関すること

ア 教育環境面

- ・人間関係が固定化されないこと、多様な価値観を持つ仲間とふれあえること。

イ 指導体制面

- ・学校行事（運動会・文化祭・学習発表会等）が集団で活動できること。

ウ 学校経営面

- ・教員が互いに指導力を相談・研究できる規模であること。

③学校配置に関すること

ア 地域社会への配慮

- ・地域コミュニティの拠点としての役割とともに、地域の活性化に配慮する。

イ 児童生徒数の詳細な把握

- ・将来を見通した検討。

ウ 通学の安全性の確保

- ・児童生徒の通学状況を把握し、安全性が保たれるように配慮。

エ 情報の公開

このような前提条件の基、

3つの再編案が

出されました。

【再編案Ⅰ】（行政区ベース案）コミュニティ重視型

地区	小学校	中学校	⇒	再編（案）	学校数	学級数
東	東 小 向田小	東 中		・ 東小と向田小の統合	小1	東(向田)小 23
					中1	東 中 12
西	西南 小 小	西 中		・ 現状維持	小2	西南 小 24 南 小 12
					中1	西 中 16
深良	深良小	深良中		・ 小中一貫校の新設 ・ 小規模特認校制度の導入	小中1	深良小 11 深良中 6
富岡	富一小 富二小 千福小	富岡中		・ 富二小・千福小：小規模特 認校制度の導入	小3	富一小 19 富二小 6 千福小 6
					中1	富岡中 11
須山	須山小	須山中	・ 小中一貫校の新設 ・ 小規模特認校制度の導入	小中1	須山小 6 須山中 3	



●小中一貫校

- 小学校と中学校の教育を統合した学校
(施設一体型・施設併設型・施設分離型・義務教育学校等がある)
- メリット
 - ・中学校に上がる際のギャップが少なくなる
 - ・幅広い年齢層でのコミュニケーションが図られる
- デメリット
 - ・合わなかった場合に環境を変えづらい
 - ・小規模校の場合、9年間クラス替えの無い学校になる

●小規模特認校

- 学校選択制の一形態である「特認校制」のうち、小規模校において採用されている制度の通称
- 自然豊かな環境の小規模校の良さと、地域の特色を活かした教育環境で学びたいという希望者に対して、一定の条件の下、入学を認める制度。

【現状】

- 小規模校であることに変わりはなく、複式学級の学校もある。

【再編案Ⅱ】（中学校大規模統合案）

地区	小学校	中学校		再編（案）	学校数	学級数
東	東 小 向田小	東 中	⇒	・ 東小と向田小の統合	小1 中1	東(向田)小 23 東 中 12
西	西 小 南 小	西 中		・ 現状維持	小2 中1	西 小 24 南 小 12 西 中 16
深良	深良小	深良中		・ 小学校は現状維持 ・ 3中学校を統合し（仮称）北中学校を新設（深良中・富岡中・須山中）	小5 中1	富一小 19 富二小 6 千福小 6 深良小 11 須山小 6 (仮)北中 16
富岡	富一小 富二小 千福小	富岡中				
須山	須山小	須山中				



【再編案Ⅲ】（単学級解消案）1学年2学級以上型

地区	小学校	中学校		再編（案）	学校数	学級数
東	東小 向田小	東中	⇒	・東小と向田小を統合	小1 中1	東(向田)小 23 東中 12
西	西南小	西中		・現状維持	小2 中1	西南小 24 西南小 12 西中 16
深良	深良小	深良中		・小中一貫校の新設 ・小規模特認校制度の導入	小中1	深良小 11 深良中 6
富岡	富一小 富二小 千福小	富岡中		・富一小と千福小を統合 ・富岡中と須山中を統合	小1 中1	富一(千)小 23 富(須)中 13
須山	須山小	須山中		・須山小と富二小を統合	小1	須(富二)小 6



皆さんのご意見を
お聞かせください。

これまでの経過は↓こちら



須山幼



本日で意見いただけなかった方は↑こちらのQRコードからアクセスしていただき、ご回答ください。